

津田塾大学 数学・計算機科学研究所報

13

第7回  
数学史シンポジウム

(1996)

1997

津田塾大学 数学・計算機科学研究所

## まえがき

津田塾大学 数学・計算機科学研究所主催の第7回数学史シンポジウムは、  
1996年10月26日、27日の両日、津田塾大学 5号館で行われた。

この研究所報13号は、その報告である。

講演をして下さり、原稿をお寄せ下さった方々に厚く御礼申し上げます。

なお、原稿が今回の締切に間に合わなかった講演は、1997年度のシンポジウムの報告集で報告して頂く予定です。

このシンポジウムも回を重ねることができたことは誠に有難いことであった。  
協力して下さいました多くの方々に、感謝申し上げる次第である。

1997年 9月10日

津田塾大学 数学・計算機科学研究所

笠原 乾吉・杉浦 光夫

## 目 次

斎藤 憲	ギリシアにおける相似図形に関する定理の表現	1
中根 美智代	数学者 Jacobi の『力学講義』	9
吉田 晴代	Gauss の地磁気ポテンシャル	22
上村 義明	ライプニッツの夢について	32
高瀬 正仁	オイラーの関数概念, 特に代数関数の概念とその変遷について —— ヤコビ関数論ノート (Ⅲ)	39
金子 晃	幾何学的トモグラフィー	54
杉浦 光夫	第五問題研究史 I	67